

講義名称	政治学	担当教員名	堀田 学
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	政治	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	SOC111

授業のキーワード	選挙、国会、政党
授業の概要	グローバル化や少子高齢社会の中で日本がどのような方向を目指すのか、政治にはこれまで以上の責任があると言えます。この講義では、現代の日本政治を把握し、教養科目としての政治学を理解することを目指します。
期待される学習成果 (目標)	1. 日本政治の抱える課題を理解し、新聞記事を読めるようになる。 2. 日本のみならず国際的な視野から日本政治を見ることができる。 3. 政治学の初歩的な知識を会得することができる。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	政治とは何か	授業のオリエンテーションと政治学についての説明をします。
2	民主政治の起源	古代ギリシャと近代の市民革命について説明します。
3	近代の民主政治	市民革命以後のアメリカやヨーロッパの民主政治について説明します。
4	国民国家と民主政治	国民国家と民主政治について考えます。
5	民主政治への懐疑	大衆民主主義やファシズムについて説明します。
6	議院内閣制と大統領制	議院内閣制と大統領制について説明します。
7	選挙制度	選挙制度の理論的な考察と日本の選挙制度の説明をします。
8	政党と政党制	政党の理論的説明と日本の政党制について説明します。
9	日本政治①	戦前の日本政治について説明します。
10	日本政治②	戦後の混乱期から55年体制までの日本政治を説明します。
11	日本政治③	1990年代以降の日本政治について説明します。
12	政策過程と官僚・圧力団体	政策過程における官僚と圧力団体の影響力について説明します。
13	政治とマスメディア	政治とマスメディアについて説明します。
14	グローバル化と政治	グローバル化と政治について説明します。
15	民主政治の今後	今後の民主政治について考えます。

定期試験	重要用語の理解、ならびに各講で取り上げた内容から出題します (記述も含む)。
授業時間外学習	講義を受講した後は、ノートを見て復習をするとともに、講義の中で紹介した参考文献なども読んでください。
評価方法	定期試験 (100%) で評価します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	適宜、参考文献を紹介します。
参考文献	川出良枝・谷口将紀編『政治学』東京大学出版会、2012年 砂原庸介・稗田健志・多湖淳『政治学の第一歩』有斐閣、2015年